

指導の実際

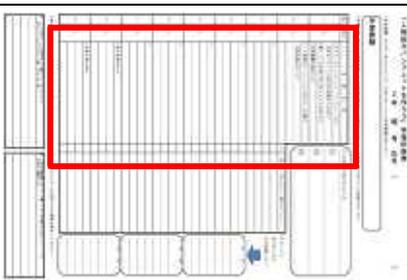
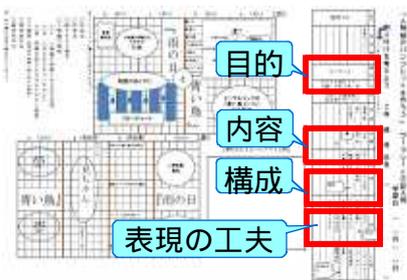
〔授業展開案4〕「人物紹介パンフレットを作ろう」

〔展開A〕 紙面構成や図解表現の仕方の習得を中心に展開

相手に分かりやすく伝える表現の工夫の中でも、図解表現の理解に重点をおいて指導を行った。

- 1 本時（5 / 9時）の指導目標
 - ・集めた情報を，作成するパンフレットの目的や意図に応じて，整理，編集させる。
 - ・図解や表現技法の特徴を知らせ，目的に応じて使えるようにする。

2 本時の展開A

過程	学習活動	指導の実際 生徒の主な反応	使用した教材等
導入	1 本時の目標と学習活動を確認する。	<p>学習計画表で，授業の流れを確認させ理解させた。 《本時の学習の流れ》 作成するパンフレットの目的や意図を確認する。 目的や意図に応じて，前時に集めた情報を整理，編集する。 目的や意図に応じて，割り付け(レイアウト)を考える。</p> <p>教科書の解説を参考にして話し合い，右図「学習計画表」の赤枠内に学習計画を書き込ませた。</p>	 <p>「学習計画表」</p>
展開	2 前時までに集めた「走れメロス」の登場人物についての情報を，作成するパンフレットの目的や意図に応じて，整理，編集する。	<p>ワークシート でリーフレットの作成目的，編集意図を確かめさせた。 事前に比べ読みをしたときと同じ表の形式を用いたので，生徒の理解はスムーズだった。</p>	 <p>「ワークシート 記入例」 赤枠部分に作成目的や編集意図等の記入例を示した。</p>
		<p>生徒の実態として，パンフレットやリーフレットの作成経験がなく，図解表現については知識がない状態だったため，補助資料「表現の様式一覧」と「図解表現資料」を利用して図解表現の特徴を確認した。</p> <p>レーダーチャート 複数の観点で物事をとらえるのに有効 実際の生徒作品では，性格を示すのに活用していた。</p> <p>ランキング 順位を示して読者の興味を引くのに有効 実際の生徒作品では，登場人物の人気ランキングとして提示していた。</p>	 <p>「ワークシート 記入例」</p>

	<p>3 作成するパンフレットの目的や意図に応じて、割り付け(レイアウト)を考える。</p>	<p>フローチャート 手順を明確に示すのに有効 実際の生徒作品では、あらすじをフローチャートで説明していた。</p> <p>棒グラフ 数量の比較に便利</p> <p>折れ線グラフ 変化や推移を表すのに便利 実際の生徒作品では、心情曲線として活用していた。</p> <p>円グラフ 割合を見るのに便利</p> <p>リーフレットモデルとワークシートの記入例を対照させて、具体的にレイアウトの仕方をイメージさせた。その際イメージしやすいように、A4の用紙を実際に折ってみて考えさせるようにした。</p>	<p>「ワークシート 記入例」 ・実際のリーフレットでの図解表現を例示した。</p> <p>「生徒が記入したワークシート」</p>
<p>まとめ</p>	<p>4 本時の振り返りをし、次時の見通しをもつ。</p>	<p>グループで交流させた後、振り返りの欄に自己評価を記入させた。</p> <p>生徒の記述より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四つ折りにして中にグラフを利用することにした。 ・セリヌティウスの変化をグラフで表すことにした。 	